9. 便利な機能

1 テンプレート機能

登録したテンプレートは次回以降の依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

y ≭€

- ▶テンプレート機能は以下の取引が対象です。
 - ·仕向送金依頼
 - ·輸入信用状開設依頼
- ▶テンプレートは、対象取引ごとに 1,000 件まで保存できます。 保存期限はありません。
- ▶取引選択画面の「テンプレートを登録」ボタン押下で、新規のテンプレートを登録することもできます。
- ▶取引選択画面の「テンプレートの照会・修正・削除」ボタン押下で表示された登録済みのテンプレートを修正・削除 することもできます。

1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)

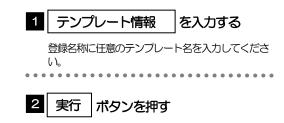
1.1.1 依頼結果画面(または修正結果画面、照会結果画面)で [テンプレート保存] ボタンを押します。



1 テンプレート保存 ボタンを押す

1.1.2 登録名称を指定して「実行」ボタンを押します。





1.1.3 テンプレート保存の完了です。





·保存したテンプレートは、次回以降の取引で、以下の画面より呼び出すことができます。(**呼び出し方 P.101参照**)

· 仕向送金依頼 [画面入力]

í ×ŧ

(P.47参照)

·輸入信用状開設依頼 [画面入力] (P.64 参照)

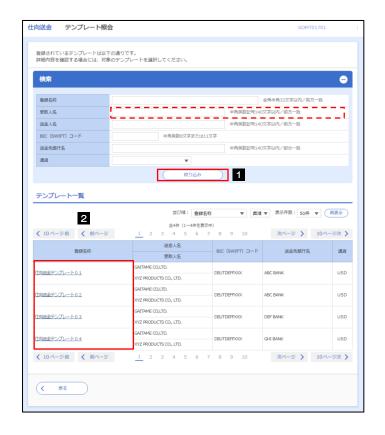
1.2 テンプレート読込(仕向送金を例とします)

1.2.1 依頼画面で [テンプレート読込] ボタンを押します。



1 テンプレート読込 ボタンを押す

1.2.2 一覧より呼び出すテンプレートを選択します。



一覧の内容を絞り込みたい場合
 1 条件を入力して 絞り込み ボタンを 押す
 指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。
 2 登録名称 リンクを押す

1.2.3 依頼画面にテンプレート内容が読み込まれました。



- ▶日付や金額など、依頼の都度変更となる項目はテンプレート保存対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、テンプレートの内容が反映されます。
- ▶呼び出したテンプレートの内容を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力] (P.47 参照)
 - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力] (P.64 参照)



「取引照会」で照会した内容を、複写/再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。

2.1 複写作成(仕向送金を例とします)

2.1.1 照会結果画面で [複写作成] ボタンを押します。



1 複写作成 ボタンを押す

2.1.2 依頼画面に複写内容が読み込まれました。



- **₩** ×€
 - ▶複写作成は、以下の取引が対象です。
 - · 仕向送金依頼
 - ·輸入信用状開設依頼
 - ▶複写作成は、依頼権限が設定されたユーザのみご利用いただけます。(照会権限のみ設定されたユーザは、「複写作成」ボタンは表示されません。)必要に応じ、操作権限を変更してください。 (P.93 参照)
 - ▶日付や金額など、依頼の都度変更となる項目は複写対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、複写した内容が反映されます。
 - ▶複写作成された内容を利用して、入力を続行してください。
 - ・仕向送金依頼 [画面入力]

(P.47参照)

・輸入信用状開設依頼 [画面入力]

(P.64 参照)



一時保存

-お取引内容を入力中に作業を中断したい場合、入力途中の内容を保存することができます。作業を再開したい場合は、「作成中取引一覧」から一時保存した内容を呼び出すことができます。 (P.105 参照)

3.1 一時保存

3.1.1 依頼画面(または修正画面)で[一時保存]を押します。

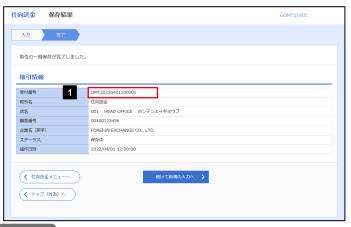


1 一時保存 ボタンを押す 🔓

y₹

- ▶一時保存は、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用状条件変更の依頼画面、および修正画面でのみご利用いただけます。
- ▶依頼画面で一時保存した取引は、「作成中取引一覧」から呼び出したのち、修正画面から再度一時保存(上書き再保存)することができます。(再保存後も同様に、「作成中取引一覧」から呼び出したのち再び再保存することができます。)
- >1 ユーザにつき、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用条件変更ごとに25 件まで取引を保存できます。
- ▶一時保存された取引の保存期間は、保存した日から1年間です。
- ▶一時保存できない場合、画面の上側にメッセージが表示されますので、確認、および入力内容を修正してください。

3.1.2 一時保存の完了です。



1 受付番号 を控える 🖟

≝ ⊁€

▶作業を再開する際に、「作成中取引一覧」から保存した取引を選択するのに利用します。

3.2 作業の再開

- 3.2.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [作成中取引の修正・削除] を選択します。
- 3.2.2 作成中取引一覧画面を表示して、 [受付番号] リンクを押します。

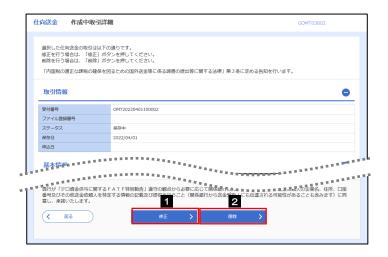


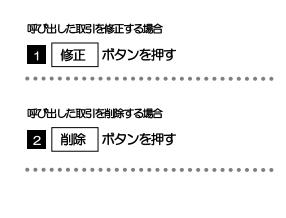
1 一時保存した取引の 受付番号 リンクを押す



- ▶一時保存した取引のステータスは、「保存中」です。
- ▶「作成中取引一覧」については、P.55 を参照ください。

3.2.3 一時保存した取引が呼び出されます。







添付ファイルの登録・照会

4.1 添付ファイルの登録(仕向送金を例とします)

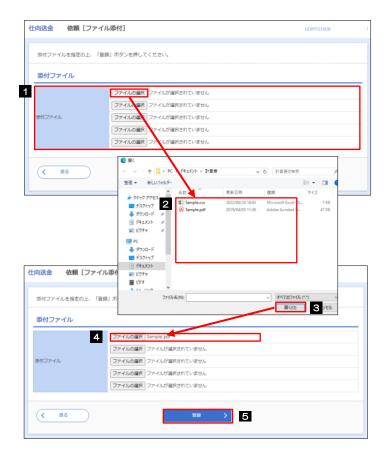
お取引の申込にあたり、必要書類をPDFまたは画像形式のファイルで添付することができます。

4.1.1 依頼画面を表示して、 [ファイル選択] を押します。



1 ファイル選択 ボタンを押す

4.1.2 ファイルを指定し、 [登録] を押します。



1 添付ファイル を選択する
「ファイルの選択」ボタンを押すと、「開く」ウィンドウを表示します。

2 アップロードするファイルを選択
3 開く(O) ボタンを押す
「開く」ウィンドウか閉じます。

4 選択したファイル名を表示

5 登録 ボタンを押す

y₹

- ▶添付ファイルは、以下の形式が登録可能です。(但し、「HEIC」形式については、WindowsPCでは参照できない 形式のため、照会時に「JPEG」形式に変換します**1。)
 - ※1:HEIC形式とはiPhone (iOS) およびiPad (iPadOS) が採用する画像形式であり、Windows の標準機能ではサポートされないため、iPhone/iPad から撮影した画像が添付された場合は、汎用的な画像形式 (JPEG) に変換します。

ファイル形式	拡張子	備考
PDF	.pdf	
JPEG	.jpg	拡張子は「jpg」「jpeg」のいすれも可能です。
	.jpeg	TIDEL I JOEL VOVI 1941 COURL C 9 .
PNG	.png	
GIF	.gif	
HEIC	,HEIC	照会時(ダウンロード時)に「JPEG」形式(jpg)に変換します。

- ▶仕向送金の場合は最大5ファイルまで添付可能です。
- ▶ファイル名は50 桁以内(拡張子込み)、ファイルサイズはいずれも5MB以内としてください。
- ▶既に添付ファイルが登録されている場合は、「削除」ボタンが表示されますので、必要に応じて削除してください。
- ▶添付ファイルを差し替えしたい場合は、添付ファイルを削除したのち、再度登録をしてください。

4.1.3 添付ファイルが登録されました。



y∓

- ▶取引への添付ファイルの登録が完了したら、入力を続行してください。
 - · 仕向送金 (P.47 参照)

4.2 添付ファイルの照会

作成中のお取引やお申込いただいたお取引にお客さまご自身が登録された添付ファイルを照会することができます。

照会可能な添付ファイルは以下のとおりです。

サービス種類	保存期限	備考			
仕向送金	「送金指定日」の1ヶ月後応当日まで				

※1:保存期間を過ぎたファイルは、照会できません。(画面にはファイル名のみ表示され、リンクを押すことができません。)

y₹

▶「HEIC」形式で添付したファイルは、照会時に「JPEG」形式に変換されます。(ファイル名が「○○.HEIC」→「○○.HEIC.jpg」に変わります。) (P.107参照)



銀行情報の取得・検索

入力したIBAN コードまたはBIC(SWIFT)コードから、銀行名などの銀行情報を取得することができます。 (BIC(SWIFT)コードや銀行名などを入力して検索することも可能です。) 取得した銀行情報は、画面の入力項目に自動で読み込まれます。

y₹

- ▶仕向送金依頼時に「送金先銀行」または「経由銀行」を入力する際にご利用いただけます。
 - 仕向送金依頼 [画面入力] (P.47 参照)
- ▶送金先銀行または経由銀行は、以下の方法で入力することができます。

	入力ケース 入力項目					入力対象					
入力方法	-BAN採用国	SWIFT加盟金融機関	−B4ZΠ−±	В−0 (∅≶−止⊢) П−╨	国別銀行コード	銀行名	都市名	国名・支店名など	送金先銀行	経由銀行	計知
(IBANから銀行情報取得)	0	Ο	•	0	Δ	0	0	0	0	×	IBAN 採用国への送金の場合、受取人口座のIBANコードを入力して取得ボタンを押すと、送金先銀行の BC(SWIFT)コードや銀行名などが自動で入力されます。 (P.111 参照)
BICから銀行情報取得	×	0	Δ	•	Δ	0	0	0	0	0	IBAN 採用国以外への送金、 または経由銀行を指定する場合、該当金融機関の BC (SWIFT)コードを入力して 取得ボタンを押すと、銀行名 などが自動で入力されます。 (P.112 参照)
銀行情報を入力して検索する											検索リンクを押して検索条件 を入力することも可能です。 (P.113参照)
● BICコードから検索	_	0	Δ	•	Δ	0	0	0	0	0	BC(SWFT)コードでの検索後、検索結果の一覧から選択することで、銀行名などが自動で入力されます。
● 銀行名・都市名から検索	_	0	Δ	0	Δ	•	•	0	0	0	銀行名・都市名での検索後、 検索結果の一覧から選択する ことでBIC (SWIFT) コード などが自動で入力されます。
直接入力する	_	×	Δ	×	Δ	0	0	0	0	×	送金先銀行がSWFT 非加盟 の場合、銀行情報はすべて直接入力してください。 (P.115 参照)

【入力項目欄】●:検索条件として入力、◎:自動取得される項目、○・△・×:その他の入力項目(必須/任意/不可)

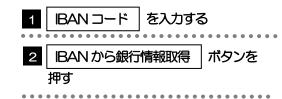
- ▶「銀行情報取得」ボタンを押しても取得されない場合や、想定と異なる金融機関が取得された場合は、IBAN コードまたはBC(SWIFT)コードの入力内容を再度ご確認いただくか、「銀行情報を入力して検索」でご対応ください。
- ➤SWIFT 非加盟の金融機関には対応しておりませんので、その場合は「直接入力」でご対応ください。
- ▶経由銀行はSWIFT 加盟が前提となるため、「直接入力」はできません。(任意の非加盟金融機関等は指定できません。) また、「直接入力」ではBIC (SWIFT) コードは指定できません。(入力された場合も無効とします。)
- ▶米国 ABA ナンバーなどの国別銀行コードは取得・検索の対象外ですので、必要に応じて依頼画面から入力してください。

- ▶「銀行情報取得」ボタンや「銀行情報を入力して検索」リンクで取得した内容は、その後修正や承認を行った際、または テンプレート登録を行って依頼画面に読み込んだ際は、その時点での最新状態に自動で更新されます。(銀行名などが変更 されていた場合は変更後の内容が表示されます。)
- ▶但し、該当金融機関の統廃合等によりIBANコードやBIC(SWIFT)コード自体が無効となった場合は更新されません(銀行名などが表示されません)ので、その場合はコード内容をご確認のうえ、再度検索などの操作を行ってください。
- ▶「直接入力」を行った場合は、修正/承認操作やテンプレート読込時も入力内容がそのまま引き継がれます。

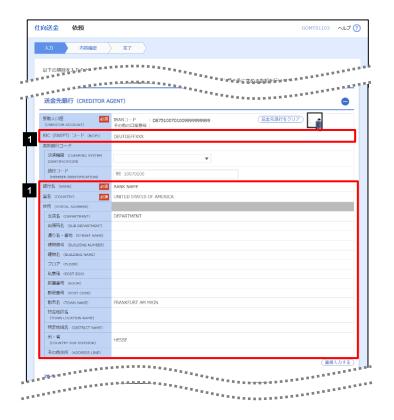
5.1 IBANから銀行情報取得

5.1.1 IBANコードを入力し、[IBANから銀行情報取得]を押します。





5.1.2 銀行情報が反映されました。



1 銀行情報を反映 🔒

取得したBC(SWFT)コード、および銀行名・国名・住所が表示されます。

- ▶画面に反映されたBIC(SWIFT)コード、および銀行名・国名・住所は、IBAN コードの入力内容も含め変更できません。 入力しなおす場合は「送金先銀行をクリア」ボタンを押してください。
- ▶国別銀行コードは自動反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。

5.2 BICから銀行情報取得

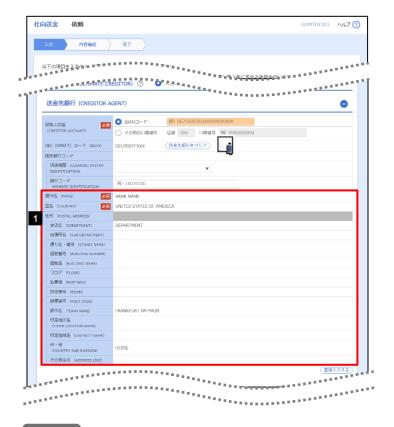
5.2.1 BIC (SWIFT) コードを入力し、[BIC から銀行情報取得] を押します。



 1
 BIC (SWIFT) コード
 を入力する

 2
 BIC から銀行情報取得
 ボタンを押す

5.2.2 銀行情報が反映されました。



1 銀行情報を反映 🔓

取得した銀行名、国名および住所が表示されます。

- **I** ★モ
 - ▶11 桁で入力する場合、末尾3 桁に「XXX」は指定できませんので、この場合は「XXX」を除く8 桁で入力してください。(末尾が「XXX」でない場合は11 桁で検索可能です。)
 - ➤画面に反映された銀行名・国名・住所は、 BIC (SWIFT) コードの入力内容も含め変更できません。 入力しなおす場合は「送金先銀行をクリア」(経由銀行の場合は「経由銀行をクリア」) ボタンを押してください。
 - ▶送金先銀行の場合、国別銀行コードは自動反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。(受取人口座についても変更可能です。)
 - ▶IBAN コードを入力した場合も「BIC から銀行情報取得」は可能ですが、この場合は入力したIBAN コードとBIC(SWIFT) コード(および自動反映された銀行名・国名・住所)との整合性はチェックされませんので、ご留意ください。

5.3 銀行情報を入力して検索

5.3.1 [銀行情報を入力して検索する]を押します。



1 銀行情報を入力して検索する を押す 検索画面に遷移します。

5.3.2 検索条件を入力して、「絞り込み」を押します。



1 検索方法 を選択する

「BIC コードから検索」または「銀行名・都市名から検索」のラジオボタンを選択します。

2 検索条件を入力します。 🔓

3 絞り込み ボタンを押す。

検索結果の一覧画面を表示します。

y₹

- ▶以下の検索条件が指定可能です。
 - BIC コードから検索: 「BIC (SWIFT) コード」(必須/前方一致)
 - ・銀行名・都市名から検索:「銀行名」(必須/部分一致) および「都市名」(任意/部分一致)

▶BIC コードで検索する場合、末尾3桁が「XXX」の11桁コードは検索できません(8桁コードのみ検索対象となります)ので、該当金融機関の本店などを検索する場合は、末尾の「XXX」を除く8桁以内で入力してください。(末尾が「XXX」でない11桁コードは検索可能です。)

5.3.3 検索結果の一覧より銀行情報を選択します。



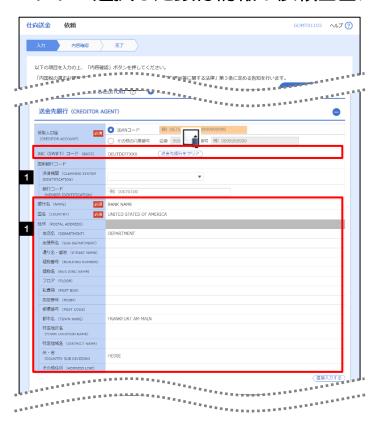
1 BIC (SWIFT) コード リンクを 押す。

依頼画面に戻ります。



▶一覧の検索結果は100件まで表示されます。

5.3.4 選択した銀行情報が依頼画面に反映されました。



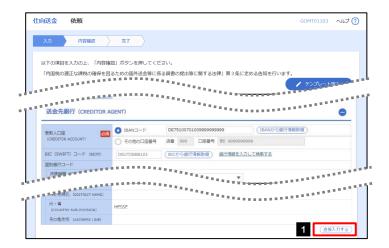
1 選択した銀行情報を依頼画面に反映

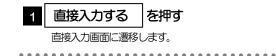
選択した金融機関のBIC (SWIFT) コード、および銀行名・国名・住所が表示されます。

- ▶画面に反映された BIC (SWIFT) コード、および銀行名・国名・住所は変更できません。 入力しなおす場合は「送金先銀行をクリア」(経由銀行の場合は「経由銀行をクリア」) ボタンを押してください。
- ▶送金先銀行の場合、国別銀行コードは反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。(受取人口座についても変更可能です。)
- ▶IBAN コードを入力した場合も「銀行情報を入力して検索」は可能ですが、この場合は入力した IBAN コードと検索結果 の BIC(SWIFT)コード(および銀行名・国名・住所)との整合性はチェックされませんので、ご留意ください。

5.4 直接入力

5.4.1 送金先銀行欄右下の[直接入力する]を押します。





5.4.2 銀行情報を入力して、 [次へ] を押します。

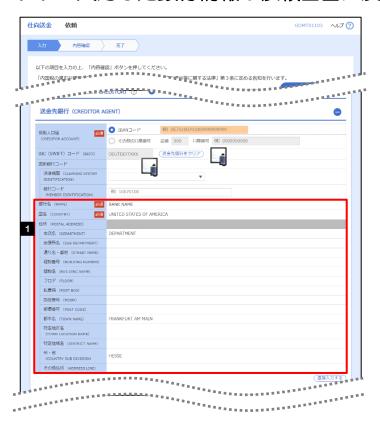






▶BIC (SWIFT) コードは入力できません。(入力欄がありません。)

5.4.3 入力した銀行情報が依頼画面に反映されました。



1 入力した銀行情報を依頼画面に反映 🔓

I ★モ

- ▶反映された入力内容は変更できません。 入力しなおす場合は「送金先銀行をクリア」ボタンを押してください。
- ▶「直接入力する」ボタンを押す前にBIC (SWIFT) コードを入力していた場合、該当の入力内容はクリアされます。 (銀行名や住所の入力内容を優先し、BIC (SWIFT) コードは無効とします。) 「直接入力」はSWIFT 非加盟の金融機関を指定する場合のみご利用ください。

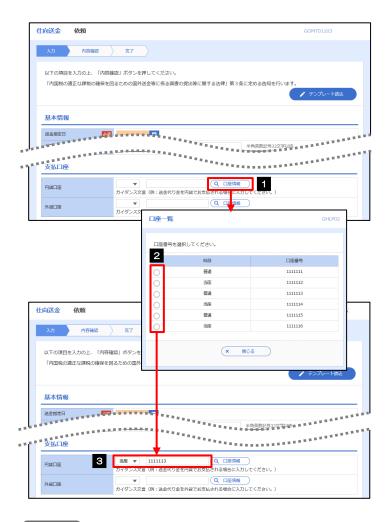


口座一覧

お客さまに事前にお届出いただいた口座が一覧表示されます。 口座一覧で選択した口座の情報は、画面の入力項目に読み込まれます。

6.1 口座一覧

6.1.1 [口座情報] を押します。



1 口座情報 ボタンを押す

「口座一覧」ポップアップ画面が表示されます。

2 口座情報を選択する

ラジオボタンを選択すると「口座一覧」ポップアップ画面は自動的に閉じます。

3 選択した口座情報を入力画面に反映

ĕ ⊁€

▶読み込んだ□座情報を利用して、入力を続行してください。

· 仕向送金依頼 [画面入力] (P.47 参照)